

告知板

1 スポーツ教室 受講者募集

小学生 卓球スクール

卓球を通じた仲間作りや、心身の健全な育成を目的に次のとおり開設します。

なお、スクール終了後は、卓球協会傘下のスポーツ少年団を結成して継続する予定です。

募集要項

- 期間：自 平成20年2月15日(金) 至 平成20年3月21日(金)
- 時間：午後4時から6時
- 回数：6回
- 会場：稚内市体育館
- 対象：小学3から5年生の男女児童
- 募集人数：20人
- 受講料：3,000円 (スポーツ安全保険料他)
- 指導体制：稚内卓球協会指導者
- 申し込み：平成20年1月31日(木)までに、電話等により下記へ
- 申し込み先電話番号 28-1111 総合体育館 太田まで



住民の目線に合わせた

指導者の養成をめざし

公認スポーツ指導者養成講習会

多様化する住民のスポーツ活動に対して、対象者個々の年齢や目的に合わせて対応するスポーツ指導者が求められています。しかし、日本体育協会などの講習を受けて指導資格を取得するには、多くの経費や時間が必要です。こうした課題やニーズに応じて、平成十七年から三年計画で財

団法人稚内市体育協会が公認する指導者養成講習会を実施しています。講習内容も日本体育協会が行う講習会に準じた時間数およびカリキュラムを設定し、スポーツ医学をはじめ栄養学、トレーニング論、安全管理など多岐にわたる教科には、医師や大学教授の協力を得た共通科目の講義をは

じめ、有資格者の実技指導など、高いレベルの指導者養成を実施しています。これまでの二年間では四十八人が修了とともに公認となり、今年度は十人の受講者が、現在も資格取得を目指してがんばっています。計画の最終年を迎え、今後は公認した指導者の活動の場の確保や、研修会を開催するなど、指導者個々の資質向上を図ってまいります。

冬のスポーツ紹介 カーリング

氷の上で石(ストーン)を滑らせ、その前を掃いたり(スイープ)、擦ったり(ブラシ)、ユーモラスでも「氷上のチェス」とも言われるほど作戦がゲームの行方に大きく影響する奥の深いスポーツです。今号では、一般的なカーリングとは別に、最近人気の『ミックスタブルス』を紹介します。

ミックスタブルス(MD)

一般的なカーリングは、4人のプレーヤーが、1エンドにつき2個ずつ8個のストーンをデリバリー(配達:投げるのではなく目的地まで正しく運ぶイメージ)しますが、MDでは男女1人ずつのプレーヤーが5個のストーンで競います。

ゲーム(試合)としては、最初のストーンをデリバリーしたプレーヤーは5個目(最終)のストーンを、もう一人のプレーヤーが2・3・4個目をデリバリーして、得点方法は一般のゲームと同じです。また、MDでは各エンドの開始前に、あらかじめ自チームと相手チームのストーンを1個ずつ決められた位置に置くことが、一般のゲームと異なるルールが特徴です。一般的なカーリングはもちろんのこと、2人でも楽しめるMDに挑戦してみませんか?

カーリング場は、ノシャップ3丁目の稚内市スポーツセンターで来年3月31日まで開設していますので、是非、お越しください!!



大江本部長挨拶

障害物競争リレー

ふおとめもい〜 SHIPS交流大会



バケツでキャッチリレー

4人5脚リレー

【訂正とお詫び】前号フォトメモリーで、「6人制バレーボールクラブカップ」出場の「稚内クラブ」は全道3位と紹介しましたが、準優勝の誤りでした。

2 松坂記念館実現の署名簿が届けられました



松坂記念館を実現する会が中心となって行われた署名活動の「署名(7,487人)簿」と「寄せ書き(4枚)」が、去る11月16日(金)横田市長の手で、東京在住の松坂大輔投手【ボストンレッドソックス】の父・諭さんに届けられました。

諭さんからは、多くの稚内市民が記念館の建設を望む声として、松坂投手に伝える旨の約束がなされたそうです。

3 平成21年は体協創立50年の年

財団法人稚内市体育協会の前身となる「稚内市体育協会」は、昭和34年(1959年)に創立され、平成21年(2009年)には満50年を迎えます。これまでの半世紀にわたり、稚内のスポーツ界をリードし、輝かしい歴史を刻んできた節目を記念して、間もなく実行委員会を立ち上げ、会員をはじめ多くの市民の皆さんにも楽しんでいただけるプログラムを検討しています。

直之(なおゆき) スワローズバレーボール部 スワローズバレーボール部 小学生から高校三年生までは、一貫して剣道に邁進(小)学生時代に全道大会に出場をアピール(自慢)。高校の部活では、バレーボールと野球部に所属し、スポーツ万能ぶりを発揮(またまたアピール)。



② 相澤直之さん一家

われらスポーツ家族の輪

妻・寿恵(としえ) 中学から現在までバレーボールひと筋。中学・高校時代に全道大会出場(これまたアピール)。現在はママさんバレーの仲間と九人制バレーも楽しんでいる。目標は市民九人制バレーボール大会優勝。(フアイト!!)

長女・里奈(りな) 中学三年生。潮見が丘中バレーボール部キャプテン。中学二年で稚内選抜チームキャプテンとして全道大会出場と北海道ジュニアキャンプに参加(ここでも強くアピール)。現在は高校での、大好きなバレーボールを目標に猛勉強中!!(ガンバレ里奈!!)

直之さんからのコメント 十一月に札幌で行われたワイルドカップ女子バレーボール大会のポーランドVS日本の試合では家族で大興奮!!!バレーボールばかりではなく、音威子府や豊富などに出かける家族スキーが楽しみ...でも、今年娘が受験なので行けるかどうか...

一口メモ

プロ野球で優勝するとなぜビールかけをする? 日本で最初に行ったのは、昭和34年のパ・リーグで優勝した南海ホークス(現:ソフトバンク)で、これは米メジャーリーグの優勝チームがロッカールームでシャンパンをかけ合った「シヤンパン・ファイト」を真似たもの。

南海ホークスは、これまで日本シリーズで何度対戦しても勝てなかった宿敵巨人を倒して日本一になり、以来優勝チームのビールかけが慣例化した。(スポーツの雑学から引用)